

令和5年5月8日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

**多剤耐性で重篤な感染症を引き起こす恐れのあるカンジダ・アウリスについて
(情報提供及び依頼)**

平素は、本会事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省の標記通知に関し、このたび大阪府より通知がありました。

カンジダ・アウリスの海外株は、①多剤耐性の頻度が高いこと、②一人の患者が発生すると院内アウトブレイクを起こしうること、③院内アウトブレイクに対する管理が困難であり、海外においては病棟閉鎖に至った事例も報告されていること等の理由から、注意が必要な病原体と考えられています。

今般の通知は、国内初となる海外株によるカンジダ・アウリス真菌血症による死亡例が報告されたことを知らせるものです。本事例の発生を踏まえ、国通知の内容への留意と、本真菌による感染が疑われる事例があれば、管轄保健所への報告が依頼されています。

貴会におかれましてはご了知の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

【参考・大阪府ホームページ】

(検索エンジンで、「大阪府 令和5年度感染症法関係通知」でもアプローチ可)

<https://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/reiwa5nentuti.html>



大阪府医師会・地域医療1課
(06-6763-7012)